



学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
令和2年11月30日

今年のカレンダーもあと1枚、朝夕の空気がめっきり冷たくなり、寒さもいよいよ本格的になってきました。

園では、12月6日の生活発表会に向け、ダンスや音楽劇、言語劇等表現活動が賑やかに繰り広げられています。

さくら組は、クラス毎に言語劇を行います。其々のクラスで何度も繰り返し絵本を見たり読んだりしてお話の内容をよく理解したうえでスタートしました。自分のなりたい役にスムーズになれた子もいれば、一つの役に集中してしまいお互いに譲り合ったりする姿も見られました。自分の役が決まると自分の役のお面を作り、それをつけて表現したりすることを楽しみながら取り組んでいるところです。

すみれ・ばら組もクラス毎にお遊戯と音楽劇を行います。自分のやりたいお遊戯や劇を選びお友だちのお遊戯や演技を覚えてしまうほど、楽しく練習に取り組んでいます。

もも組は「にじのむこうに」のお遊戯です。太陽や雲のお面を被り、楽しく踊っている姿、表情も一人ひとりとってもかわいらしいです。日常生活では経験できない多様な体験を通してチャレンジしています。運動会の時よりも更に成長した姿を見ることができるとでしょうね。

生活発表会が終わると、もちつき大会があります。もちつきは子どもたちに日本の伝統文化を伝える良い機会です。子どもたちは、蒸したもち米を臼と杵でついて、こねて、かえす一連の動作から餅ができるという不思議な変化をみることができます。そして、あんこ餅や、納豆餅、お雑煮を食べて味わうことで、米が育って餅になるまでを五感で感じることができます。このような体験の積み重ねが、子どもの育ちを助長します。

さて、12月21日は、冬至です。昼が一年中で一番短く夜が一番長くなります。

冬至については様々な言い伝えがありますが、「冬至にはカボチャを食べ柚子風呂に入る」という習慣が一般的によく言われています。「冬至カボチャ」は現代的に解釈すると緑黄色野菜の少ない冬にβカロチンやビタミンEの多く含まれるカボチャを食べ風邪への抵抗力をつけようとした先人の知恵だといえます。寿命が長く病気にも強い柚子の木にならない、柚子風呂に入って無病息災を祈る習慣になったといわれる「柚子風呂」は実際に風邪予防にも効果が高いようです。寒くなるこれからこの時期、体を温めて風邪に負けない強い体をつくりましょう。

そして、12月31日は大晦日です。大晦日は、家族全員が集まり、一年の無事を感謝し、共に祝いながら家族団らんの時間を過ごすときです。家族でゆっくり新しい年を迎える準備をしながら絆を深める機会にして下さいね。また、外出する際には、くれぐれもコロナウィルス感染症に気をつけ行動をしてくださいますようお願い致します。

3学期の始業式には素敵な笑顔で登園してきて下さい。

吉竹 芳江